

アンケート調査の自由意見の主な内容

※アンケート調査の自由意見を分類し、分類ごとに件数の多かった上位3項目その他意見が20件以上あった項目について、主な記載内容を抜粋

1 教育・保育施設等について (716 件)

(1) 共通事項 (177 件)

①保育料の見直し、幼児教育・保育の無償化の対象の見直し (86 件)

- ・保育料が高く、経済的な負担が大きいので見直してほしい。
- ・収入が多い世帯は保育料も高いことに不満。何のために働いているのか。
- ・兄弟の歳が離れていると2人目以降の保育料減額の対象から外れるので見直してほしい。
- ・3～5歳児の無償化だけではなく、0～2歳児も無償化や減額を。
- ・無償化はサービス過剰で、その費用は学校や園の設備（遊具、エアコン等）に使うべき。
- ・認可外保育施設でも一定の条件を満たす施設は無償化の対象とすべき。

②幼児教育・保育の無償化賛成、早期開始希望 (37 件)

- ・幼児教育・保育の無償化に賛成、実現してほしい。
- ・無償化は絶対に必要、期待している。
- ・幼児教育・保育の無償化をもっと早期に開始してほしい。

③幼児教育・保育の無償化反対、無償化に対する不安・懸念 (37 件)

- ・無償化より保育士の手当や人員増、施設の整備に使うべき。
- ・無償化で預けやすくなるが、保育士の負担が大きくなり、保育の質が低下するのでは。
- ・所得制限なしで無償化にするのは問題だと思う。無償化にせず、ある程度負担すべき。
- ・無償化が実現すると入園希望者が増えて希望する園へ入れなくなる。待機児童も増える。

(2) 保育園 (280 件)

①入所調整基準表の点数の見直し (90 件)

- ・求職中だと点数が低く入れない。
- ・働くために保育所に入れたいのに、働いていないと入れることができない矛盾。
- ・兄弟が別の園に通っている。兄弟加点など同じ園に通えるよう、もっと考えてほしい。
- ・フルタイム勤務が優先され、パートだとなかなか入れずあきらめるしかない。
- ・自営業であるために専従者の点数が低いのは不公平。

②定員の拡大、園の増設 (70 件)

- ・待機児童対策や希望する園に入れるよう、もっと保育施設を増やしてほしい。
- ・希望する園に全く入れず、定員拡大対策に力を入れてください。
- ・家の近くに保育施設がほしい。

③保育士の処遇改善及び人材確保 (23 件)

- ・園の先生は安い給与で責任も重く激務。職場環境や給与の改善が必要。
- ・保育士の呼び込みや保育士のサポートに力を入れてほしい。
- ・園の増設と合わせて、保育士の増員が必要。

(3) 幼稚園 (211 件)

① 3年保育の希望 (74 件)

- ・公立幼稚園を2年保育ではなく、3年保育にしてほしい。
- ・働いていなくても子どもが3歳になったら預けられるよう公立幼稚園で3年保育を。

② 標準利用時間の延長 (開始時間と終了時間) (28 件)

- ・幼稚園の預かり時間が短い。弁当持参や保育時間が保育料と割りに合わない。
- ・公立幼稚園を利用しやすいよう時間を伸ばしてほしい。
- ・公立幼稚園では行事や職員研修で午前保育が多すぎる。

③ 給食の実施 (20 件)

- ・幼稚園も給食があってほしい。
- ・小学校の給食を幼稚園にも提供してほしい。

(4) 認定こども園 (48 件)

① 定員の拡大、園の増設 (25 件)

- ・認定こども園の募集人数を増やしてほしい。
- ・認定こども園の数が少ない。増設、充実を希望します。
- ・認定こども園の幼稚園部の定員が少なく、入園できない。定員を増やしてほしい。

② 教育標準時間の延長 (開始時間と終了時間) (6 件)

- ・認定こども園の幼稚園部も早い時間の登園ができるようにしてほしい。
- ・幼稚園部の長期休業中、特に理由がなくても普段と同じように利用したい。
- ・幼稚園部の保育時間がもっと長くなってほしい。

③ 入所調整基準表の点数の見直し (5 件)

- ・働いていなくても認定こども園に入れるようにしてほしい。
- ・幼稚園部を利用しているが、育児休業明けに同じ園での2・3号認定替えの優先を。

2 子育て支援について (638 件)

(1) 各種子育て支援サービス (315 件)

① 児童館、子育てプラザ、公民館の設備改善 (駐車場、遊具等) (106 件)

- ・子育てプラザの駐車料金を無料もしくは無料時間を延長してほしい。
- ・東加古川子育てプラザの併設駐車場を増やしてほしい。
- ・子育てプラザの遊具を増やしてほしい。
- ・託児もなく、公民館やイベントに来てくださいと言う割に環境が揃っていない。

② 一時的な預け先の充実 (45 件)

- ・2人目の妊娠、出産時の急な入院や、子ども・親の体調不良時など、緊急時にいつでもきょうだいの子どもを預けたり宿泊できるような環境がほしい。
- ・土日、祝日に子どもを預けられる場を増やしてほしい。
- ・子育てプラザの託児サービスを、弁当持参で1日預かってもらえるようにしてほしい。
- ・警報発令時に小学生を預かってもらえる場所がほしい。
- ・子どもの長期休業期間中の希望する日に預かってもらえる支援があれば助かる。

③児童館、子育てプラザ、公民館の増設（44件）

- ・子育てプラザや志方児童館のように無料で室内遊戯ができる施設が増えればよい。
- ・子育てプラザがJR沿線にしかない。
- ・近くに児童館があったらいいなと思う。
- ・もっと子どもが喜んで楽しめる場所を作ってほしい。

④児童館、子育てプラザ、公民館でのイベント等の充実（39件）

- ・児童館のイベントが少ない。内容も検討してほしい。
- ・子育てプラザのイベントや講座はすぐに定員いっぱいになるのでなかなか参加できない。
- ・子育てプラザでは0～1歳児の講座は多いが1歳以上はぐっと減るので増やしてほしい。
- ・公民館でも小さな子どもが遊べるスペースなどあれば近くの人が利用できて良い。
- ・公民館のふれあい交流の会の回数を増やしてほしい。
- ・公民館で子育て支援のイベントが少なく、リトミックや体操なども行ってほしい。
- ・子育てプラザや公民館で離乳食や食育などの講座があればよい。

⑤病児・病後児保育事業の充実（27件）

- ・病児・病後児保育の施設をもう少し増やしてほしい。
- ・病児保育できる定員が少なく、いつも満員で利用できない。
- ・事前予約、当日診療を必要とするため半日はつぶれてしまい、利用しにくい。

（2）子育て支援に関する情報提供・相談先（170件）

①子育て支援の利用に関する情報・手続き方法の周知（74件）

- ・色々な子育て支援が実際にどこで、どのように利用するのかわかりにくい。
- ・便利な制度・施設があっても、制度自体を知らずに知人から聞いて知ることが多い。
- ・子育てに関する情報を得る手段が少なく、広報紙の掲載内容もわかりにくい。
- ・市のホームページで必要な情報を見つけやすくしてほしい。
- ・子ども向けのイベントや園庭開放、おでかけスポットなどもかこたんナビでリアルタイムに発信してほしい。

②保育園、幼稚園、こども園の入所に関する情報・手続き方法の周知（38件）

- ・保育所や幼稚園の入園を希望する時期までにどのように手続きすればよいか、情報収集が難しく感じている。もっと分かりやすくしてほしい。
- ・保育所、幼稚園、認定こども園の特徴や違い、手続方法、園庭開放など情報が分かりにくい。説明会、オリエンテーションを開いてほしい。
- ・幼児保育課の窓口でいろんな選択肢を教えてくれたら嬉しい。
- ・認可園が無理なら認可外保育施設の紹介などしてもらえたらと思う。

③相談先の充実（37件）

- ・1人目で分からないことが多いので、色々教えてもらえる場所がたくさんあれば良い。
- ・心のケアや手続きの手助け、分かりやすい説明をしてくれる窓口がほしい。
- ・乳児の間だけでなく、長いスパンで母親の話を聞いてほしい。
- ・子育ての悩みや子どもの発達に関する相談をする場所がわからない。

④子育て支援の利用や保育園等の入所に関する手続きの簡略化・受付の充実（21件）

- ・制度を利用するにあたり、事務手続きが面倒かつ分かりにくい言葉が多く、利用する気をなくされる。市役所内で連携をとり書類を簡素化できないものか。
- ・保育所の手続きや説明を聞きにいてもわかりにくい。もう少し考えたほうがよい。
- ・入園することができても勤務証明書を提出する期限が短いのももう少し余裕をもたせてほしい。
- ・申込書類の提出が仕事をしている平日の時間のみで難しい。

（3）その他支援（153件）

①子育て支援の充実（他市に比べ遅れている等）（43件）

- ・他市のような充実した子育て支援になるのはいつか。加古川市にはない支援制度がどうしても羨ましく思う。
- ・他市にある出産のお祝い金や家賃補助、チャイルドシート購入補助とかがあればいいのと思う。
- ・他の市の子育て支援制度と比較して加古川市は遅れているように感じる。

②児童手当等の経済的支援の充実（23件）

- ・一番上の子が大学生になってお金がかかる時に、第3子が第2子扱いになる。せめて20歳になるまでは取り扱いを変えてほしくない。
- ・家計別の同居祖父母の取り扱いが児童手当と児童扶養手当で違うことに納得できない。
- ・子どもに対する手当には年収上限を設けないでほしい。
- ・出産祝い金や子育て世帯への助成金を増やしてほしい。

③多子世帯の支援充実（18件）

- ・多子世帯には手当や減税など経済的支援をしてほしい。
- ・少子化という割に子どもがたくさんいても支援が少ない。

3 子どもの遊び場所、公共施設、まちづくりについて（396件）

（1）公園の増設、広場の増設（145件）

- ・加古川市内には近隣の市のように芝生や大型遊具のある設備の整った公園がないので、いつも市外に行っている。子どもがボール遊びやのびのびと遊べる場所を作ってほしい。
- ・近くに公園が少なく、ボール遊びも禁止の所が多いが、ゲートボールなどは良いなど子育て世代にやさしさを感じられない。
- ・大型遊具や屋内施設、ボール遊びのできる広場など、1日を通して遊べる設備の整った大きな公園を整備すれば若い子育て世代の転入や定住が増えるのでは。

（2）公園の環境改善（遊具、衛生管理等）（84件）

- ・近所の公園は草が多く、遊具が使えないなど老朽化している。
- ・ゴミなど汚い公園が多いので子どもを安心して遊ばせることができない。
- ・公園にトイレ、水道、ゴミ箱を設置してほしい。
- ・住宅地のまわりにも子どもが使える遊具のある公園がない。小さな子どもが遊べる安全な遊具を整備してほしい。

(3) 公共交通機関（バス）の充実（28件）

- ・加古川市は車社会と言われるほど公共交通機関の整備が整っておらず、交通弱者には住みにくい。
- ・バスの本数が少なく、使えない。特に南北を結ぶ交通網が弱いので子連れで出かけにくい。
- ・バスに「ベビーカーをたたんでください」と書いてあるが、子どもが2人いるなどたためない状況もあり、迷惑をかけるようで肩身が狭く、利用できない。

(4) 道路、信号、街灯の整備（25件）

- ・ガタガタや歩道がない、溝が多いなどベビーカーでの移動や子どもが歩くには道が悪い。
- ・信号や街灯が少なく、夕方、夜などは暗く痴漢も多いので整備が必要。
- ・車だけではなく、自転車通行と歩行者通行の場所がはっきりしておらず、ベビーカーで出かけにくい。
- ・子どもと散歩するのに犬のフンが多くてヨチヨチ歩かせるのが怖い。

(5) 子どもが安心して遊んだり勉強できる場所の整備（20件）

- ・乳幼児が安全に遊べる場所を増やしてほしい。
- ・長期休業中に小学生が遊び、学べる施設がほしい。
- ・ショッピングモールなどに無料のベビースペースや空間がほしい。

4 保健・医療について（103件）

(1) 医療費助成制度の充実（対象年齢の引き上げ、予防接種の助成）（39件）

- ・医療費の無償化を中学卒業や高校卒業まで早くのぼしてほしい。
- ・子どもの医療費の所得制限を撤廃してほしい。
- ・インフルエンザの予防接種に助成してほしい。

(2) 母子の健診に対する要望（費用の助成、機会、場所、健診時配布物の充実）（25件）

- ・ウェルネージで行われる3歳児健診を10ヶ月健診のように小児科でも受診できるようにしてほしい。
- ・働く親が多いご時世なので、健診を土日にも受けられるようにしてほしい。
- ・健診の対応人数を増やし、スムーズに終わるようにしてほしい。乳幼児健診の面談を希望制にしてほしい。
- ・流行している風疹など、妊娠希望の人に抗体検査を実施してほしい。

(3) 医療体制の充実（夜間・休日診療病院の増加、診療時間の延長）（14件）

- ・夜間急病センターの小児科診療時間が24時で終了されるのは不便。病院が閉まる夕方から夜間急病センターが開くまでの時間、行き先がない。
- ・休日、夜間の病院について、活用できるものを集約すべき。受け皿を増やしてほしい。
- ・子どもが怪我をして受診したい時に小児科では診てもらえず、他の整形や外科等も子どもは診れないと言われ、どこに行けばよいか困ったときがある。

5 仕事との両立支援について (84 件)

(1) 母親が育児をしながら働きやすい環境への改善 (21 件)

- ・時短をとったり、子どもの病気などで急に仕事を休んでも周囲に迷惑のかからないサポート体制ができていれば、安心して子育ても働くこともできると思う。
- ・税金を納めて働きながら子育てをしている親にもっと優しい支援があるべき。
- ・現在の世の中は、働けという割にはサポートがしっかりしていない。どうやって働けというのか疑問に思う。今は祖父・祖母も働く世の中であり、サポートは厳しい。

(2) 育児休業制度、短時間勤務制度の改善 (21 件)

- ・産休、育休制度が整っておらず、実際に運用されていない。
- ・子育て中は男性も女性ももっと就労時間を少なくできるようにしてほしい。特に男性の就労時間を減らし、ワークライフバランスを自分で創造できるゆとりを持ちたい。
- ・パートでも育休や時短勤務できるなど、働きながら育児をゆっくりできるシステムや補助がほしい。

(3) 職場環境の改善 (理解、雰囲気) (15 件)

- ・子どもが小さくても働きやすい職場が増えてほしい。
- ・時短勤務など企業の子育て支援制度を、企業の判断ではなく、利用する側が主張できる制度でなければ意味がない。
- ・子どもの急病などで仕事を休まなければならない時に、気を遣わず休める職場環境が整っている会社が当たり前の環境になればと思う。

6 小・中学校について (75 件)

(1) 設備 (エアコン等) の充実 (19 件)

- ・異常気象ともいえるべき暑さとなる中、公立学校を早急に冷暖房完備にしてあげてほしい。
- ・幼稚園、小学校のトイレが汚く、和式トイレを減らして洋式を増やしてほしい。
- ・小中学校の環境整備 (教員増、IC 機器増、施設充実など) が必要では。

(2) 登下校時の安全性の確保・通学路の見直し (11 件)

- ・通学路に危険なところがないか不安である。
- ・見守りカメラがたくさん設置されたことはとても良かった。
- ・通学路が狭いので、段をつけるなど車のスピードが落ちる工夫を。
- ・バラバラで帰ると犯罪が起きやすいため、下校時も集団下校するべき。

(3) 中学校の給食実施 (10 件)

- ・中学校の給食実施に何年かかっているのか。
- ・中学校の給食実施を早めてほしい。

7 放課後児童クラブについて (64 件)

(1) 一時利用 (休日、長期休業中のみ) の充実 (14 件)

- ・普段、児童クラブを利用していない人でも長期休業中の平日だけ利用できるようにしてほしい。
- ・パートや下校時間が早い日など、日額制の一時利用ができないか。

(2) 開所時間の延長（開始時間と終了時間）（11件）

- ・加古川は道路渋滞が多く、迎えの時間に間に合わない。
- ・出勤時間が早いため、夏休みなどはもっと早い時間に預けられるようにしてほしい。

(3) 指導員の質向上、内容の充実（9件）

- ・児童クラブの充実など制度が良くなっていると聞くが、指導員の質に問題はないのか気になる。
- ・学童保育は「預かる」というスタイルでなく、「育てる」というスタイルであってほしい。
- ・児童クラブから習い事に通えるようにするか、児童クラブで習い事のようなことを取り入れてほしい。

8 その他（109件）

(1) 市に対する感謝や満足（47件）

- ・加古川市は子育て環境が充実していると感じる。
- ・父母ともにフルタイム就労で保育所を利用。現在の保育状況には満足しており、安心して働ける環境であることをありがたく思っている。
- ・小学生の子どもがいるので、見守りカメラが増えたのはありがたい。また、それを利用した見守りサービスも良いと思う。
- ・チャレンジクラブについて、主に年配の方に指導していただくので、世代間交流としても有意義だと感じた。
- ・子育てプラザはスタッフが親切で、無料で年齢ごとのクラスを開いてくれたり助かっている。赤ちゃんオリンピックなどのイベントも楽しく良い思い出になるので、今後も子育て世代のためにたくさん開催してもらえると嬉しい。
- ・病児保育の充実や児童クラブの整備には大変感謝している、助かっています。
- ・新生児訪問や両親学級などいろいろな事をきくことができ、とても良かった。

(2) 市職員の対応について（27件）

- ・対応する人が決まっているかもしれないが、待っていても後ろにいる人は見て見ぬふり。
- ・保育施設や料金等を聞きに行った際、詳しく説明してもらえず、人の話も聞かない。
- ・相談しづらく、機械的な説明や冊子・資料を渡すだけのサポートでは「加古川市は冷たい」と言われる。もっと親身になって相談にのってほしい。
- ・窓口の職員の態度、説明が不愉快で、市役所に不信感を持った。

(3) アンケートについて（10件）

- ・このアンケートをみて知らなかった子育て支援事業を知れたので、今度行ってみようと思った。
- ・アンケートの回答に時間がかかった。アンケートをしたからには目に見える改善をしてほしい。
- ・現場の上辺だけの意見ではなく、本当に困りきっている声を少しでも聴く耳を持ちアンケートをするならいいが、アンケートをしたからこれで考えているだろうなどというものはない。
- ・アンケート返送用の封筒が小さい。